



ヨコハマeアンケート

令和元年度 第4回アンケートの「その後」

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどう活用しているのかなど、アンケートの「その後」をご紹介します。



～身近な地域で安心して暮らすために～ 成年後見制度に関するアンケート(令和元年5月実施) 担当 健康福祉局 福祉保健課

アンケートの回答を事業に反映した事例、又は反映する予定

平成 30 年度末に第 4 期横浜市地域福祉保健計画と一体で策定された横浜市成年後見制度利用促進基本計画に基づき、制度の利用を一層促進していきます。

成年後見制度の普及啓発や相談機関の人材育成、関係機関の連携を進めていきます。

アンケートを実施しての感想

成年後見制度は介護保険制度と同時に始まり、既に 20 年近く経過していますが、「聞いたことはあるがよく知らない」、または「知らない」と回答された方が約 4 割いました。

財産管理や介護サービスの契約、施設の入所や病院の入院等の契約などを、自分ひとりで判断することが難しくなっても、安心して暮らすことが出来るよう、より一層制度の周知に取り組む必要があることを実感しました。

制度の周知方法については、アンケート結果の数値だけでは得られない貴重なご意見をたくさんいただきました。

担当部署から登録メンバー様へのメッセージ

この度はアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

成年後見制度に関する率直なご意見をいただき、大変参考になりました。

横浜市では平成 30 年度末に策定された「横浜市成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、制度が必要な方が制度を利用しやすくするための様々な方策を検討しています。

成年後見制度の相談窓口や、制度そのものの周知に引き続き努めていきます。

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。